

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	池田町立宮地小学校		
実 施 期 間	平成25年10月31日(木)		
実 施 概 要	祖父母(家族)授業参観 ・学級ごとのテーマ むかしの宮地を聞く会(講演会) ・演題 「むかしのあかり」 ・講師 宮地北区長 小川 修 様		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input checked="" type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	20人	計 120人
	地域関係者	100人	
実 施 状 況	第1部の祖父母授業参観では、「ふるさと宮地について知ろう」というテーマで、3・4・5年が、地域のことやむかしの宮地について、祖父母が参加し児童とふれあう授業を行った。  1年：算数「三つの数の計算」 2年：国語「お手紙」 3年：ふるさと交流会(宮地の梅、お茶、弓削寺と草競馬) 4年：お年寄りの方とカードゲームでふれあう 5年：ふるさと宮地の米作り 6年：国語「やまなし」  第2部の講演会では、体育館で祖父母と一緒に「むかしの宮地」と題して講演会を宮地北区長の小川修さんをお呼びしてお話を伺った。小川修さんは「むかしのあかり」と題して、宮地に昔小水力発電を行っていたことや昔の照明器具についてお話ししていただいた。		
成果及び課題	平日の午前中ではあったが、多くの祖父母の出席があった。特に祖父母そろってみえるところが多かった。  第1部の授業参観では、3・5年は、総合学習でお世話になった梅組合の方や米作りでお世話になった方やJAの方をゲストティーチャーに迎えて授業を行った。4年生でも、デイサービスで「高齢者の方とのふれあい」で教えていただいたカードを使ったふれあいゲームを行った。初めて出会った人とも仲良くできるふれあいゲームで、祖父母の方からも好評であった。  講演会では、92年前に村営の水力発電所があったことを教えていただいた。祖父母の方は、昔の生活を懐かしそうにして聞いておられた。子どもたちが「むかしの宮地」を聞くことによって、改めて池田町の歴史の深さを知った。また、自分たちの郷土を知ることにより、郷土に誇りをもち郷土を愛する心が育まれたと思う。		